

山荘利用に関する利用許可について

新冠ポロシリ山荘(避難小屋)でのトラブル解消のための方策

新 (H28シーズンから)	現 行
<p>・小屋の維持管理協力金 1泊 1名 1,000円 (山荘維持管理 500円 トイレ500円) 山荘の改修完了、トイレ設備の充実等 協力金で強制力がないが、維持管理には 公的な支援もなく全て会員の善意で行って いることから、協力をお願いしている。 維持管理には年間30万円程度係る。</p> <p>・新 5名以上の全ての団体のみ 新冠ポロシリ山荘の事前使用許可申請書と ポロシリ・コード遵守誓約書の提出 * 避難小屋なので旅行事業者のツアーや 団体の宿泊施設でないことから、ピーク 時には、使えない事もあることから、事前 に日程、人数を掌握し、混雑緩和を図り、 トラブルを防止する。(小屋の優先予約で はない、団体の基本はテント泊。個人優 先) 許可申請は電子メールで受け付け、電子メ ールで許可書送る。 許可書は、個人利用が多い場合は個人が 優先する但し書きを付記しておく。</p>	<p>・小屋の維持管理協力金 1泊 1名 500円</p> <p>・無届で利用可能 (ピーク時には悪天候の際に利用できな い事もある) 利用できない</p>

7 連絡先・問い合わせ先 窓口の一本化(町、観光協会では対応しない。情報提供のみ)

新冠ポロシリ山岳会 事務局長 堤 秀文

eメール tu-hide-zipang@north.hokkai.net

日中は仕事しているので電子メールのみの対応になります。

8 その他

猶予期間を設けるが、3年を目途に徹底する。安全登山の実現のために協力してもら
う